

浙江省人民代表大会表敬訪問



江間 治人

1 浙江省人民代表大会 毛 光烈常務委員会副主任 表敬訪問

- (1) 年月日 平成 28 年 4 月 18 日 (月)
- (2) 場 所 浙江省人民大会堂
- (3) 出席者 浙江省人民代表大会常務委員会副主任 毛 光烈 氏
浙江省人民代表大会外事工作委員会主任 瞿 素芬 氏
浙江省人民政府外事弁公室副主任 虞 希華 氏
浙江省人民代表大会外事工作委員会副主任 何 新国 氏
浙江省人民政府外事弁公室アジア処長 施 華忠 氏
浙江省人民代表大会外事工作委員会弁公室主任 馬 嵐 氏
浙江省人民政府外事弁公室アジア処副処長 胡 剛 氏
浙江省人民政府外事弁公室アジア処職員 徐 慶雲 氏

2 浙江省人民代表大会主催歓迎宴

- (1) 年月日 平成 28 年 4 月 18 日 (月)
- (2) 場 所 浙江省人民大会堂
- (3) 出席者 17 人 (静岡県 9 人、浙江省 8 人)

3 概 要

はじめに、浙江省人民代表大会外事工作委員会職員から浙江省側出席者の紹介が行われ、次に本県議会事務局職員から本県側出席者の紹介が行われた。

続いて、人民代表大会常務委員会副主任 毛 光烈氏より歓迎の御挨拶をいただいた。そして、ここ数年の間に浙江省が新しく取り組んでいることなどが紹介された。

「現在、浙江省は美しい国を目指すために環境政策に力を入れており、環境破壊企業の取締



浙江省人民代表大会表敬訪問

りや厳しい処罰を科す等の措置を執っている。石炭を多く消費する工場は閉鎖し、クリーンなエネルギーである天然ガスの利用が増えている。農村地域における汚水処理システムもできつつあり、都市部ではカバー率が 85%となっているなど生態環境を守るシステム整備が進んでおり、エコに予算をかけている。経済においては、浙江省のGDP伸び率は8%で、中国の全国平均6.7%を大きく上回っている。セキュリティー関連会社はアジアNO. 1の数があり、中国最大手のインターネット利用会社のアリババが本社を構え、スマート医療関係会社も集まっており、インターネット産業を利用して経済構造のグレードアップを図っている。浙江省では、経済成長だけでなく、たとえGDPの伸びが多少下がっても環境に重点をおいた政策を進めていく。」と説明があった。

更に「浙江省の政策を紹介したが、その中で静岡県との共通点や協力できる点を見つけていただき、これまでの友好交流をもとに、さらに友情を深め、協力を深めていきたい。今年是中国の第13次経済計画の最初の1年である。これからの交流は、量だけでなく質の変化を遂げることを期待したい。」と挨拶を締めくくった。



吉川団長（左）と毛副主任

続いて、静岡県議会からは吉川団長が、「私は、2007年に友好交流25周年を記念して訪問したが、その後の中国の文明の進歩、経済の発展には目を見張るものがある。中国の経済を牽引している浙江省との友好交流の絆をますます深めていかなければならないと感じた。交流団の相互派遣などの公的交流はもとより、民間分野においても、経済、文化、スポーツなどの幅広い分野で積極的に交流が進められ、お互いに大きな成果を上げてきた歴史があるが、これは両省県の努力の賜物だと思う。改めて、浙江省人民代表大会や人民政府、各界各層の方々、先達の御努力に対して深く敬意と感謝の意を表したい。今後も、幅広い層の参加による交流や新たなビジネスチャンスの拡大が見込めるような経済交流、さらには交流人口の拡大など、相互にメリットのある交流を促進し、より強固な友好関係を築いていきたい。」との趣旨の挨拶を述べた。

この後、記念品の交換が行われ、毛副主任から青磁器が吉川団長に、吉川団長からは本県の伝統工芸品である駿河漆器に駿河蒔絵を施した文箱が手渡され、最後に、全員で記念写真を撮影して表敬訪問は終了した。

続いて、人民大会堂内で場所を移して歓迎宴が開催され、各々意見交換が行われ、和やかな雰囲気の中、友好を深めることができた。



記念品の交換



歓迎宴の大テーブル

4 まとめ

毛副主任の発言に中国の将来を想像するに至り、第1次産業から第2次産業、そしてサービス業を中心とした第3次産業への転換を進め、製造輸出の国から、国内消費の国へ移行していく様子が伺えた。経済成長期から安定期に移行する中で、特にGDPの伸びが抑えられても環境保護政策優先との発言に、名実ともに先進国の仲間入りを目指す姿勢が感じられ、中国との交流は日本にとっても静岡県にとっても重要であると思った。

歓迎宴において、毛副主任の専門が医療技術と伺った。静岡県内の医療機器メーカー、健康産業に係る企業との提携など、産業面での積極的な政策と支援の絶好の機会と考える。



表敬訪問会場にて